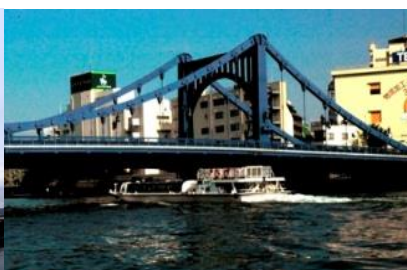
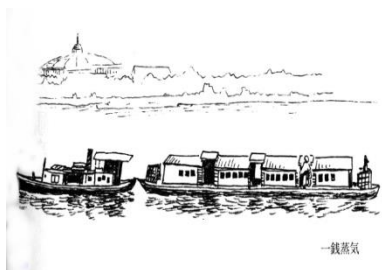


第七回 隅田川クリーン大作戦

実施日：平成 24 年 6 月 16 日（土）実施時間：午前 8 時 45 分～12 時 00 分

報 告 書

かつての東京観光汽船水上バス



小雨模様の中隅田川流域の景観を楽しみながらのクリーン大作戦



隅田川クリーン大作戦清掃ルート地図

隅田川クリーンキャンペーン実行委員会

平成 25 年度から「隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会」と改称します

隅田川クリーンキャンペーン実行委員会 設立趣意書

東京を代表する母なる川「隅田川」は、平安時代の「伊勢物語」にも登場する歴史ある河川です。特に江戸時代には、江戸の経済活動を支える水運として盛んに活用されとともに、納涼や花火など江戸庶民の憩いの場としても賑わいを呈したと言われていいます。また、沿岸では葛飾北斎をはじめ多くの文人墨客が活躍し、江戸の文化の中心地でもありました。

このように多くの人々から愛され、また、長い年月の中で培われた歴史や文化、旧跡がある隅田川の魅力を大切にするとともに、人々が自然とふれあう貴重な水辺として甦らせ、真に東京の顔にふさわしい隅田川にしなければならないと思います。

現在でも、隅田川については、環境悪化も懸念されておりますが、流域住民の方々をはじめ多くの関係者のご尽力より、水質は徐々に改善され、水辺を散策できるテラスやスーパー堤防の整備も大分進んで参りました。さらに、春の桜祭りや夏の花火大会をはじめ、レガッタ、灯籠流し、橋のライトアップなど、楽しいイベントも年々充実されつつあります。

流域住民、河川に関心のある市民団体、沿川区及び東京都で組織する「隅田川流域連絡会」では、隅田川のこうした現況を踏まえ、隅田川の潤いと賑わいを復活させ、流域の活性化をはかる検討や提言を行なって参りました。

このたび、そうした方策のひとつとして、人々が隅田川に愛着をもつと共に、より良い水辺環境を創ることを目的に「隅田川クリーン作戦」などのクリーンキャンペーン事業を実施したいと考え、標記の実行委員会を設立するものです。

平成 16 年 6 月 24 日

設立代表者 隅田川流域連絡会 座長
土 屋 十 圀

隅田川クリーンキャンペーン実行委員組織

平成 24 年 6 月 16 日

実行委員	氏 名	所 属 団 体
実行委員長	土 屋 十 圀	前橋工科大学名誉教授
事務局長	藤 原 隆	NPO 水都東京を創る会
事務局	須 永 俣 子	NPO 江東区の水辺に親しむ会
事務局	中 瀬 勝 義	環境カウンセラー
	糸 井 守	田川市民交流実行委員会
	池 端 幹 男	NPO まちなみ育成会
	佐 藤 武	隅田川を愛する会
	村 山 隆 司	工学院大学講師
	高 橋 康 夫	(株)銀座パーキングセンター
	石 川 良 一	旅行社
	清 水 靖 久	NPO 江東区の水辺に親しむ会
	市 川 清 次	前・いであ
	阿 部 美 和	江東エコリーダの会
	高 橋 佑 司 佑	墨田区観光協会
	坂 元 俊 久	立教大学大学院
	宮 本 恭 介	中央区環境土木部
	前 田 研 二 郎	環境カウンセラー
	佐 山 公 一	みずとみどりの研究会
	鈴 木 俊 一	隅田川市民交流実行委員会
	安 藤 誉 和	独立法人都市再生機構

隅田川クリーンキャンペーン実行委員会

平成24年6月16日

組 織

* 印はルート連絡責任者

実行委員長		土屋 十 圀
事 務 局	事務局長	藤 原 隆 須 永 俣 子 中 瀬 勝 義
本 部	浜町公園スーパー堤防 (流域パネル展示) (水 質 調 査)	*池 端 幹 男 高 橋 康 夫 村 山 隆 司 宮 本 恭 介 市 川 清 次 藤 原 隆
ルート1	勝 鬨 橋 (水 質 調 査)	*糸 井 守 前 田 研 二 郎 鈴 木 俊 一
ルート2	桜 橋(右岸) (水 質 調 査)	*佐 藤 武 石 川 良 一 藤 原 隆 本部兼務
ルート3	石川島公園 (水 質 調 査)	*中 瀬 勝 義 須 永 俣 子 清 水 靖 久 阿 部 美 和
ルート4	桜 橋(左岸)	*坂 元 俊 久 高 橋 佑 司 佐 山 公 一 安 藤 誉 和[欠]

隅田川クリーンキャンペーン事業計画概要(24.6.16)

1、実施趣旨

東京を代表する母なる「隅田川」の景観を守ると共に、潤いと賑わいを復活する為の実践行動として、隅田川に関心のある都民や流域住民、団体が行政機関と協力して、同一日、同一時間帯に清掃活動を行う「第7回隅田川クリーン大作戦」を実践する。

水面については東京都建設局の清掃船の協力を得て清掃作業を同時刻に行ない、浜町公園スーパー堤防においては河川環境、流域整備状況のパネル展示、関係資料配布等啓発を行なう。

2、実施日時

平成24年6月16日(土) 午前8時45分から午前12時00分まで。

*作業準備:約15分

*清掃作業:約2時間

*イベント:約30分(浜町公園スーパー堤防)

3、実施機関等

主 催:隅田川クリーンキャンペーン実行委員会

後 援:国土交通省関東地方整備局・東京都建設局

中央区・台東区・墨田区・江東区

協 力:建設局河川部・江東治水事務所・第一建設事務所・第五建設事務所

第六建設事務所・(財)東京都公園協会・東京新聞

協 賛:(財)東京都公園協会・(株)建設技術研究所・東京都観光汽船(株)

(株)サンテックインターナショナル・(株)いであ・江東エコリーダの会・

隅田川市民交流実行委員会・NPO まちなみ育成会

4、清掃場所並びに集合場所

隅田川中流部の桜橋から下流部の勝鬨橋までの8kmの両岸を対象にテラス・管理用通路及び沿川の公園等を、上下流から清掃して浜町公園に終結する。

*1 ルート勝鬨橋(中央区側)テラス、 *2 ルート桜橋(台東区側)テラス、

*3 ルート石川島公園(佃島側)テラス、*4 ルート桜橋(墨田区側)テラス、

5、清掃方法

1) 清掃方法は、参加者が「のぼり旗」を掲げ、上記テラス・管理通路等を歩きながらテラス・植込み等のゴミの收拾掃除等を行う、水面は東京都清掃船が並走清掃する。

2) このボランティアのほか、流域の市民団体や組織等に特定地域の清掃や植栽等の環境美化活動の啓発を行なう。

3) 隅田川右岸テラスでは台東区環境課職員による水辺の水生植物観察・水質検査を行なう。

<清掃は各ルートとも約2時間>.....

6、参加者:150名~200名

① 隅田川に関心を持つ都民や流域住民。

② 東京都及び隅田川流域行政区の関係者のほか、隅田川に関係する諸団体・企業・ボランティア組織等とする。

7、募集並びに参加方法

① 実行委員会のホームページ、市民団体・ボランティア組織を通じて呼びかけて実施する。

② 行政広報・東京新聞「したまち版」。

③ 応募は、「郵便はがき」又は「FAX」で氏名・住所・電話番号並びに「参加ルート」

を記入して事務局まで申込む。

隅田川クリーン大作戦

【隅田川クリーン大作戦・清掃マニュアル】

- 1) 清掃場所 主に、テラスの遊歩道及び植栽の植え込み内とします。
(ホームレスの所持品等に注意)
- 2) 清掃用具 軍手、火バサミ、2種類のビニール袋(可燃用、不燃用)を参加者に支給します。
- 3) ゴミの分別

ゴミ分別表

分け方	可燃ゴミ	不燃ゴミ
収集袋	透明なビニール袋	透明なビニール袋
ゴミの種類	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生ゴミ(野菜、果物、魚等) ○ 紙くず、新聞、雑誌など ○ 樹木の葉、小枝(長さ50cm未満) ○ タバコの吸殻 	<ul style="list-style-type: none"> ① 金属、プラスチック製品 ② 缶、アルミ缶 ③ ガラス瓶 ④ ペットボトル

(注) 可燃、不燃の判別が出来ないものは不燃として扱ってください。

- 4) ゴミの処理方法 **参加者は、責任者がそのつど指定したテラス上に纏めて置く。責任者はその箇所を本部に報告する。なお、ゴミは「可燃ゴミ」と「不燃ゴミ」に分けて置くよう周知する。**
- 5) 清掃用具の処理 清掃後、不必要な軍手、火バサミ等は収納箱に入れてください。

浜町公園付近案内図



隅田川クリーン大作戦

～隅田川流域清掃範囲地図～

ルート 1：勝鬨公園橋右岸 ⇒ 浜町公園

ルート 3：石川島公園 ⇒ 浜町公園

糸井 守・前田研二郎
鈴木俊一

土屋十囿・中瀬勝義・須永倭子
阿部美和・清水靖久



ルート 2：桜橋右岸（台東区） ⇒ 浜町公園

ルート 4：桜橋左岸（墨田区） ⇒ 浜町公園

佐藤 武・石川良一・（藤原 隆）

坂元俊久・高橋祐司・佐山公一



本部（浜町公園スーパー堤防）

高橋康夫・池端幹男・宮本恭介・

村山隆司・市川清次・藤原 隆（兼務）

隅田川クリーン大作戦

各ルート集合&スナップ風景



ルート① 永代橋を背に



ルート② 桜橋の下で説明



ルート④ 蔵前橋を過ぎて一休み



ルート③ パリー広場で記念撮影



芭蕉像を背に江東エコリーダの会一行



横断幕を背にして建設技術研究所一行

隅田川クリーン大作戦

ルート①



勝鬨橋を小雨模様の中をスタート、大川端を清掃しながら亀島川河口部水位観測所へ



いつもならここから東京スカイツリーが見えるビューポイントなのだが!残念!



“箱崎町防災船着き場”前に行く

隅田川クリーン大作戦

ルート②

小雨降る中、言問橋下流 & 東武鉄橋下流を行く一行



蔵前橋を過ぎて



雨も止み両国橋から集結地の浜町公園テラスへ向かう



浜町公園スーパー堤防に到着、ゴミは昨年よりも多いかしら？

隅田川クリーン大作戦

ルート③



石川島公園パブリック広場を晴海運河沿いに清掃活動を始め、前方は相生橋・左前方は海洋大学



相生橋上流緑地帯も清掃



永代橋下流左岸テラスと緑地の清掃



永代橋下(左岸)にも「潮位記録標」が表示された。



収集ゴミ仕分け？

隅田川クリーン大作戦

ルート④



桜橋から左岸テラスへ下り清掃作業開始



言問橋下流のてらすと緑地帯を



墨田区役所前ス・パ・堤防下を清掃しながら。 両国橋手前のテラス・ギャラリー付近の清掃



JR中央総武線鉄橋下流の清掃



テラスギャラリー花壇付近の清掃



第七回隅田川クリーン大作戦

流域パネル展示

東京都建設局河川部の「隅田川流域改善・整備状況」並びに島しょ農林水産総合センターの「東京湾臨海域水生生物生態状況」のパネルを浜町公園スーパー堤防広場に展示して水辺への関心高揚の為の啓発を行なった。

当日、展示準備途中あいにくの雨模様の為に東京都江東治水事務所から借用したかつての「災害時の内部河川状況と改善」のパネルを展示する事が出来なかった事は残念でした。



隅田川流域テラス等改善状況を観る参加者



東京湾臨海域の水生生物生態展示



隅田川流域の親水テラスの景観今昔

臨海域生態説明

第七回隅田川クリーン大作戦

隅田川の水質調査結果

<平成22年・23年・24年(雨天)対比>

桜橋右岸下流 浜町公園スーパー堤防前 勝鬨橋右岸上流

COD (化学的酸素要求量)

22年6月19日	8.0mg/L	5.0mg/L	5.0mg/L
23年6月18日	8.0mg/L	5.0mg/L	-----
24年6月16日	2.0mg/L	5.0mg/L	-----

値が小さいほど水がきれいである事を示す

DO (溶存酸素)

22年6月19日	6.0mg/L	-----	-----
23年6月18日	5.0mg/L	-----	-----
24年6月16日	4.65mg/L	-----	-----

DOが3mg/L以下になると魚などの生息が困難になります。

水温

22年6月19日	25.0℃午前9時10分時点	27.5℃
23年6月18日	22.0℃午前8時16分時点	27.0℃
24年6月16日	21.5℃午前9時10分時点	22.0℃午前11時30分時点

気温

24年6月16日	24.4℃	25.0℃
-----------------	--------------	--------------

透視度

22年6月19日	29.0cm	49.0cm
23年6月18日	-----	48.0cm

pH水素イオン濃度

24年6月16日	6.89	7.5
-----------------	-------------	------------

臭い

22年6月19日	微下水臭	臭いを感じない
23年6月18日	微下水臭	臭いを感じない
24年6月16日	潮の臭い	微臭



桜橋下流水質調査と水辺の植生解説



CODパックテスト



浜町公園スーパー堤防で水質調査

第七回隅田川クリーン大作戦

記念品 & アンケート記入

参加証明書を希望する企業・団体・個人参加者に



アンケート記入 (上) ご苦労様でした、記念品とお茶謹呈 (下) ネジリハナ



第七回隅田川クリーン大作戦

清掃船と収集

ゴミ処理

隅田川を上下流を往復し水面水面清掃協力&収集したゴミを回収する車



参加者が収集した。ゴミの量は、可燃ゴミ。不燃ゴミを併せた総量は
ミニバン2台： $20\text{ m}^3 \times 2 = 40\text{ m}^3$ （公園協会事業部に確認）
重量は不明（未秤量）

◎今回、例年と比較して「不燃ゴミ」特にアルミ缶が目につき多い様に感じた。
量的にはあまり変わらないようで、水辺を散策する人達のモラルに期待したい。



第七回隅田川クリーン大作戦

浜町公園スーパー堤防上広場



参加者記念集合写真



大作戦後援・協賛関係横断幕



第七回隅田川クリーン大作戦参加者に謝辞 = 実行委員長 土屋十圀 前橋工科大学名誉教授

第七回隅田川クリーン大作戦

参加者内訳

前夜からの雨模様の悪天候が当日早朝まで続きクリーン大作戦実施の可否を6時に開催を決断しスタッフ並びに関係機関とも相互連絡を取って、担当部署に向かって頂く。雨模様にも関わらず予想以上に参加者が参集して下さり主催者にとって感謝の気持ちで一杯でした。

開始時刻近くになると本降りとなり、危ぶまれたがそれも一時で開始を連絡スタート。

途中から曇り空となり、事故も無く、無事に浜町公園スーパー堤防広場に集結。

初めての雨天開催となりましたが、一般参加者はじめ関係機関の皆様に心から御礼と感謝を申し上げます。

第七回実行委員会・行政関係 & 一般参加者（内訳）

実行委員会：19名

東京都 =14名

河川部：3名

中央区：4名++（1：スタッフ）

第一建設：3名

台東区：6名

第五建設：4名

墨田区：9名

第六建設：3名

公園協会水辺事業（新川）4名

環境局自然環境部水環境課1名

島しょ農林水産総合センター：1名

計65名

*公園協会：清掃船：3名

*ゴミ収集車1台：4名

<行政 & スタッフ含むルート別参加者>

（予定）

当日参加者

ルート①=44名

35名

ルート②=62名

35名

ルート③=48名

45名

ルート④=27名

28名

本部：浜町公園スーパー堤防：6名

5名

（島嶼農林水産総合含む）

*公園協会：清掃船：3名

3名

*ゴミ収集車1台：4名

4名

参加者合計=194名

155名

一参加者：129名

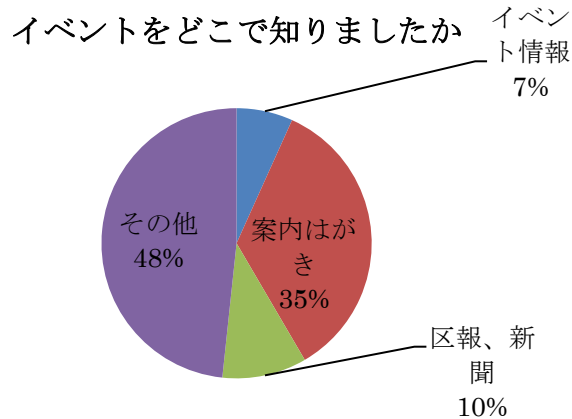
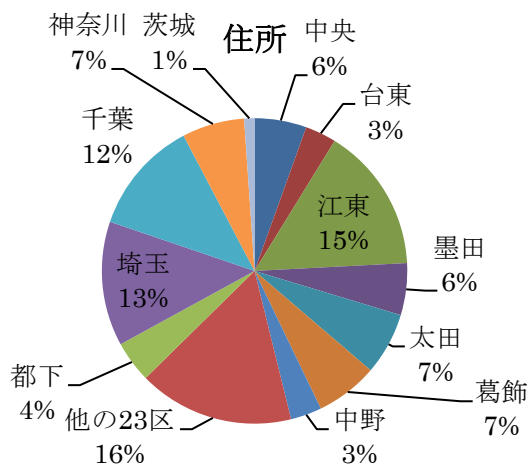
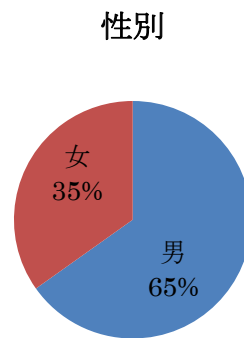
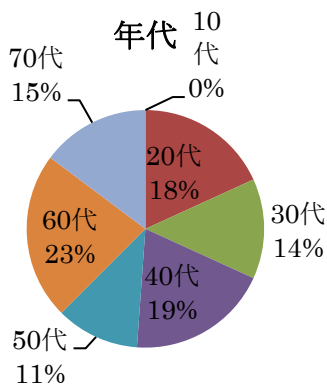
90名

第七回隅田川クリーン大作戦

アンケートの集計結果

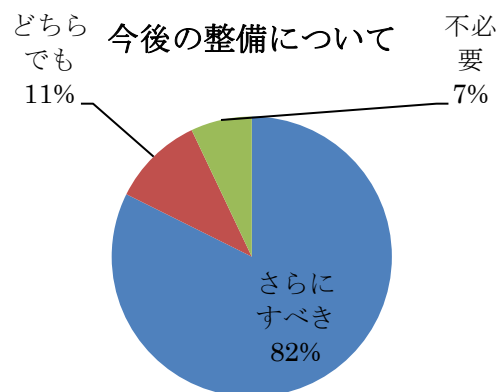
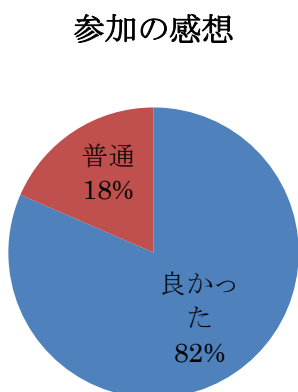
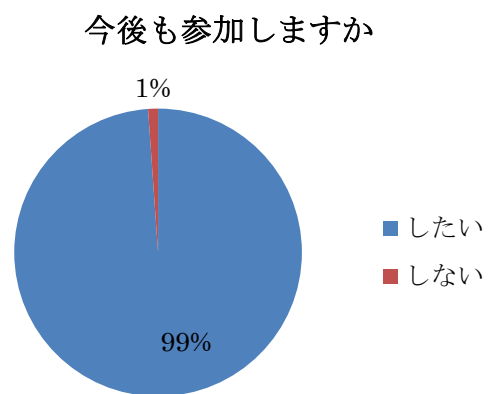
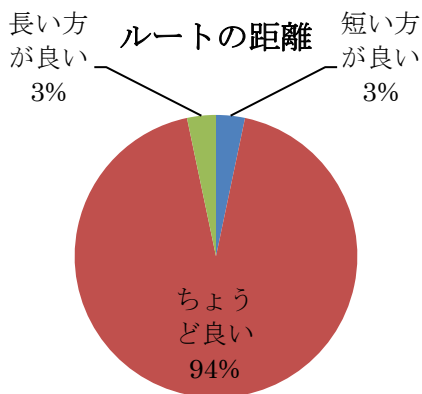
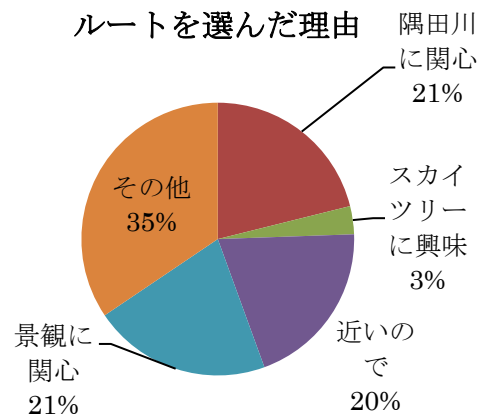
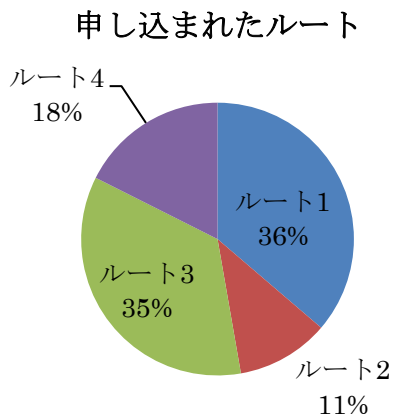
- アンケート回収人数 92名
- アンケートにご回答頂いた年代は、20代から70代と広がっており、女性より男性の方が多く結果になりました。住所別では江東区、大田区、葛飾区、中央区、墨田区、台東区の順で、その他の東京都内や埼玉、千葉、神奈川県などからもご参加頂きました。

このイベントを知ったのは事務局からの案内はがきやその他（関係者などからの案内）が多い結果となりました。



第七回隅田川クリーン大作戦

○ 申し込まれたルートは、ルート1、3、4、2の順番で、選択の理由はその他、景観、隅田川に興味、家から近いからの順でした。ルートの距離についてはちょうど良い、また今後も参加したいとの回答が圧倒的でした。参加の感想は良かったが多く、隅田川の整備については必要という方が多い結果になりました。



第七回隅田川クリーン大作戦

○ 具体的なご意見をお伺いしたところ以下の回答を頂きました。

1. 今回参加された感想について

参加者が多くて驚いた
ゴミは少ない
休憩場所には煙草盆を
雨が降らなければ良かった
川から見る風景が良かった
ゴミは減ったが、タバコは多い
ボランティアが好き
清掃に協力したい

2. 東京都は隅田川沿いに遊歩道などを整備して水辺の活性化に努めています。

ご感想を記していただきました。

素晴らしい
厩橋から蔵前のテラスの開放
岸辺にヨシを
散歩・運動の場所として広まって欲しい
弱者も利用できるように
きれいなのにびっくり
自然が良い
中央区側の方がきれい
もっと人が集まる隅田川に

3. あなたが日頃、隅田川等の川に対して思っていることをお聞かせください。

もっときれいになって欲しい
段々きれいになって良い散歩コースになった
江戸時代の大川端に興味あり
散歩などを進めて欲しい
テラスの利用者の増加を望む
もっときれいになって欲しい
日頃から関心が高い
好きです
イベントが欲しい
毎日犬の散歩に来ている
都民のオアシス

第七回隅田川クリーン大作戦

きれいにしたい
春のうららの隅田川
賑わいが増えて欲しい
世界に誇れる川になって欲しい
隅田川の情報発信したい
東京の財産
隅田川が大好き
川辺水浴
憩いの場になると良い
歴史ある川
神田川の母なる川
東京のシンボル
きれいになった
触れ合い空間を創って欲しい
時間によって姿が変わる魅力的な川です
川を見直すきっかけに
都内河川整備のトップランナーに
環境改善
景観が良い
きれいになって欲しい
もっときれいにしたい
きれいになった
水辺貴重
市民の憩える空間に

第七回隅田川クリーン大作戦

後援名義

東京都建設局

国土交通省 国土地方整備局 第 6 1 号
平成 2 4 年 5 月 2 5 日

隅田川クリーンキャンペーン実行委員会
実行委員長 土屋 十國 様

国土交通省 関東地方整備局長
下 保 様

行事等に関する国土交通省関東地方整備局名義の使用について

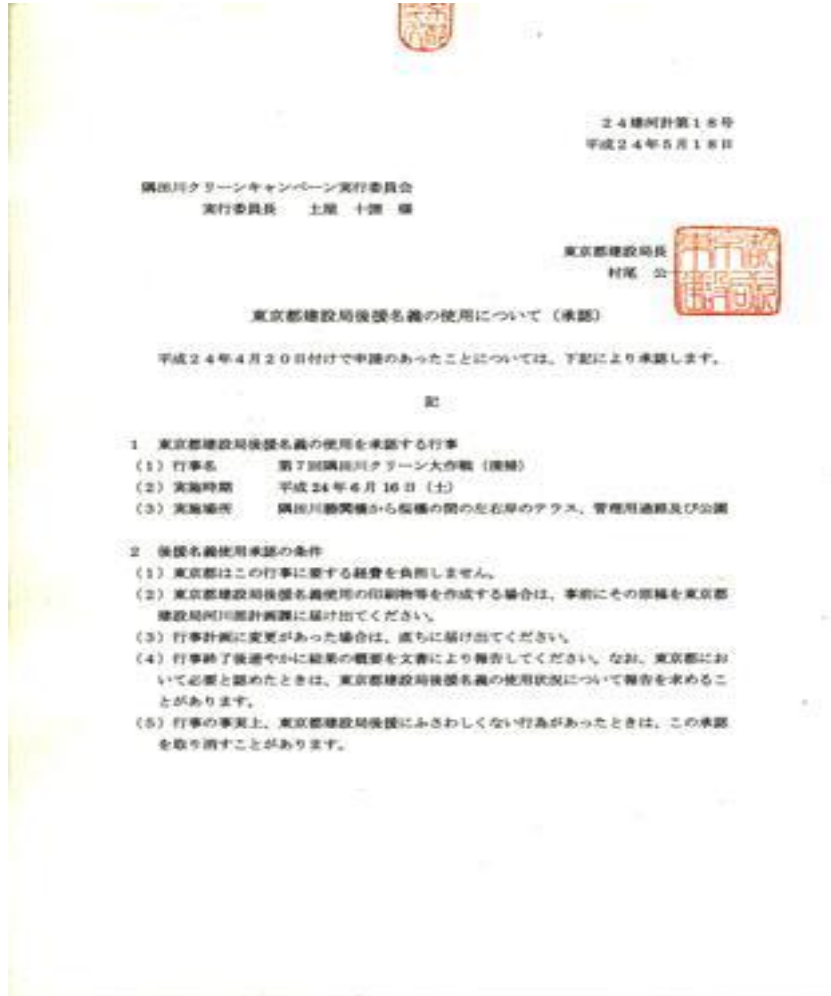
平成24年4月27日付けで申請のありました標記については、下記のとおり許可します。

記

- 行事等の名称
名 称 第七回隅田川クリーン大作戦
- 行事等の期間
期 間 平成 2 4 年 6 月 1 6 日 (土)
- 名義の使用を許可する期間
期 間 自 許 可 日
至 平成 2 4 年 6 月 1 6 日 (土)
- 使用許可する国土交通省関東地方整備局名義
後 援 機
- 当該行事等の実施について、国土交通省関東地方整備局の関係職員が、行事等の会場、事務所その他の場所に立ち入ることを求めた場合は、これを拒んではならない。
- 次の各号に該当する場合は、許可を取り消すものとする。
一 行事等の内容が申請と著しく異なるとき。

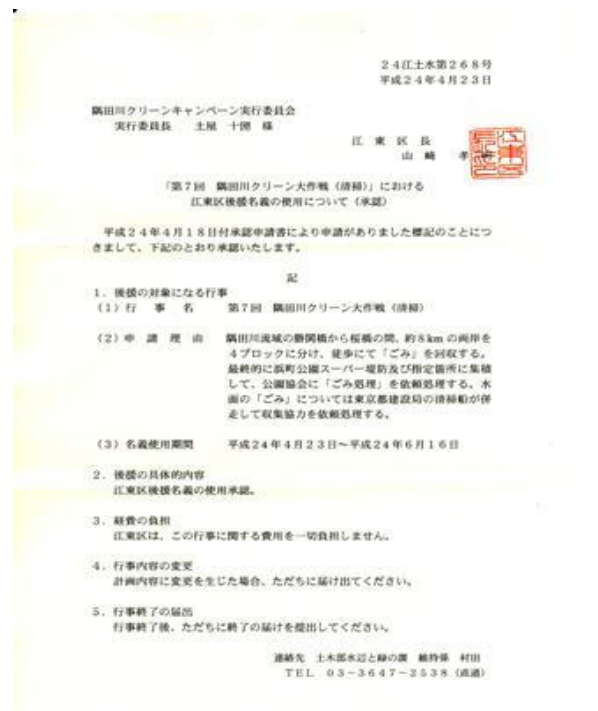
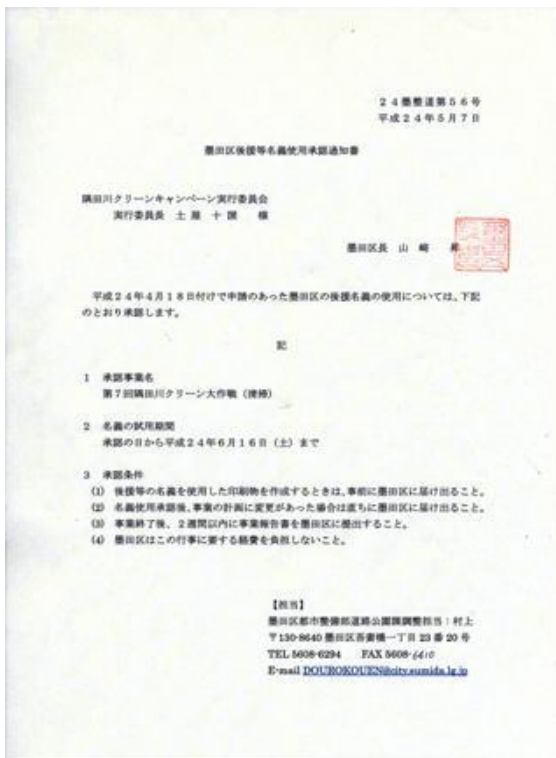
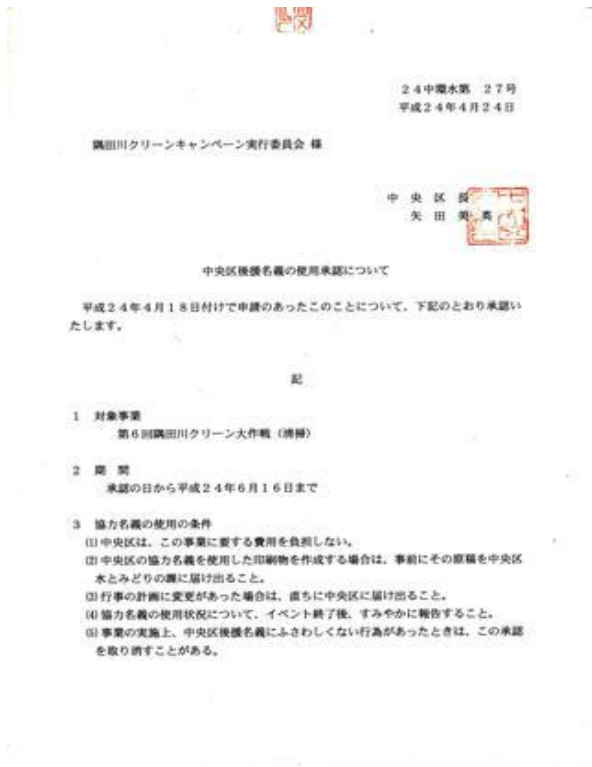
第七回隅田川クリーン大作戦

国土交通省関東地方整備局



後援名義

中央区・台東区・墨田区・江東区



第七回隅田川クリーン大作戦

区広報 & 新聞で参加募集PR

こうとう 区報 6/1 NO.1734

隅田川クリーン大作戦 参加者募集

隅田川流域の勝どき橋(中央区)と桜橋(墨田区)の間約8キロの両岸テラス、緑地帯および管理通路を徒歩でごみを回収します **時** 6/16(土)8:45~12:00 **集** 勝どき橋西詰(中央区築地6)、桜橋(墨田区向島5-1先、橋の中央)、石川島公園(中央区佃2-1、パリア広場) **費** 無料 **締** 6/10(日) **申** ファクスに参加者の氏名を記入し(傷害保険の加入があるため)、実行委員会事務局へ送付のうえ当日直接いすれかの集合場所へ **問** 隅田川クリーンキャンペーン実行委員会事務局(藤原) FAX 3841-0677、☎ 090-5303-7825

平成24年(2012年) **6/1**

広報 たいとう 祝

平成24年(2012)5月20日

区民のひるば

第7回隅田川クリーン大作戦

日時 6月16日(土) 午前9時~正午(午前8時45分集合・小雨決行)

場所 ①桜橋または②勝間橋

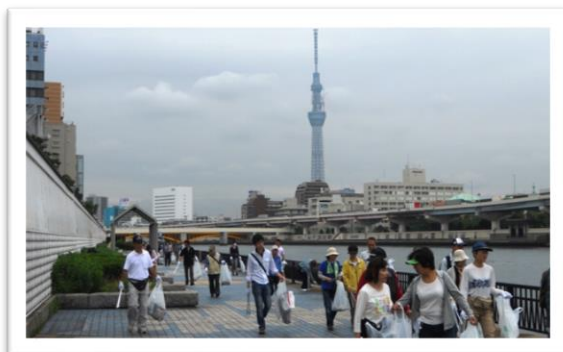
内容 隅田川テラス等の清掃

申込方法 希望清掃場所(①か②)・団体名・代表者の氏名・電話番号を書いて、はがきかファクスで左記へ(個人での参加も可)

申込締切日 6月10日(日)(必着)

問合せ 〒111-0036 台東区松が谷4-17-3 藤原

FAX (0904) 0677



2012年(平成24年)5月17日(木曜日) 東京新聞

首都圏情報 ゆめぽっけ

「第7回隅田川クリーン大作戦」参加者募集中!!
~東京スカイツリーをバックに見ながらみんなで清掃活動~

東京の“母なる隅田川”の環境を守るとともに、潤いと賑わいを復活させるため、みんなで協力して水辺を清掃する「隅田川クリーン大作戦」。その第7回目となる6月16日(土)に開催されます。清掃エリアは桜橋から勝間橋まで約8kmの両岸で、作業は4つのルートに分かれ、それぞれ浜町公園までの各ルート約4kmを分担。あなたもぜひお気軽に参加してみませんか?

【実施日時】6月16日(土)9時~12時(8時45分集合、小雨決行) **【ルートおよび集合場所】**ルート1: 勝間橋(西詰め) / ルート2: 桜橋 / ルート3: 石川島公園 / ルート4: 桜橋 **【募集人数】**150名~200名 **【参加申込】**個人参加者は氏名・〒住所・電話番号と希望ルートを記入。団体参加者は団体名・代表者名・〒住所・電話番号と希望ルートを記入し、はがきまたはFAXにて〒111-0036東京都台東区松が谷4-17-3「隅田川クリーンキャンペーン実行委員会」まで(FAX03-3841-0677)。 **【申込締切】**6月10日 **【URL】**<http://www.sumidagawa.net>

第7回隅田川クリーン大作戦 参加者募集

【実施趣旨】本会は、平成16年6月に実行委員会を設立以来、多くの都民はじめ社会貢献企業の皆様の参加を得て、隅田川クリーン大作戦の趣旨である東京の“母なる隅田川”の環境を守るとともに、「潤いと賑わいを復活する」ための実践行動として、隅田川に関心のある都民や流域住民並びに企業が、行政機関と協力して、同一日・同一時間帯に清掃活動を実施する行事も今年で、第7回を実施いたします。完成間もない“東京スカイツリー”の威容を愛でながらの清掃に、お友達やご家族と一緒に参加してみませんか？

【清掃内容】隅田川中流域の桜橋から下流部の勝鬃橋までの約8kmの兩岸を対象にテラス・管理用通路・沿川の公園緑地帯を4ルートに分け歩きながら夫々浜町公園まで清掃を行う（1ルート約4km）



<集合場所への交通アクセスは、いずれも地下鉄が便利です>

ルート1:勝鬃橋（西詰め）＝日比谷線「築地駅」/ルート2:桜橋＝銀座線・東武鉄道「浅草駅」

ルート3:石川島公園＝大江戸線「月島駅」 /ルート4:桜橋＝銀座線・東武鉄道「浅草駅」

*全ての会場には、「隅田川クリーン大作戦」の「のぼり」が立っています。

***実施日時:平成24年6月16日(土曜日) <集合:午前8:45＝開始＝午前9:00～12:00終了>**

*募集人員:150名～200名/小雨決行/参加者に飲料水(お茶)・記念品を謹呈、保険加入。

*応募方法:個人参加者は氏名・住所・電話番号と希望ルートを記入。グループ参加者の場合は、団体名・グループ名(家族も)、代表者及び参加者名・住所・電話番号と希望ルートを記入していずれも「ハガキ」または「FAX」で下記宛 6月10日までに申込ください。

事務局:東京都台東区松が谷台東区松が谷4-17-3 FAX:03-3841-0677

隅田川クリーンキャンペーン実行委員会 事務局・藤原隆 URL: <http://www.sumidagawa.net>



**** 第45回東京都公園協会賞「奨励賞」受賞の栄誉に輝く(平成22年3月28日)****

主催:隅田川クリーンキャンペーン実行委員会

後援:国土交通省関東地方整備局・東京都建設局

中央区・台東区・墨田区・江東区、東京新聞

協賛:公益財団法人東京都公園協会・株式会社建設技術研究所・いであ株式会社

東京都観光汽船株式会社・株式会社サンテックインターナショナル・

江東エコリーダの会・隅田川市民交流実行委員会・NPO まちなみ育成会

隅田川クリーンキャンペーン実行委員会規約

第1章 総 則

(名 称)

第1条 この規約によって定める組織の名称は、隅田川クリーンキャンペーン実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 実行委員会は、東京の母なる川「隅田川を対象としたクリーンキャンペーン事業をとおして、人々が隅田川に愛着をもち、より良い水辺環境を創り出していくことを目的とする。

(事 業)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行うものとする。

- (1) 隅田川クリーン作戦などのクリーンキャンペーン事業
- (2) 河川環境向上の啓発活動
- (3) その他、実行委員会の目的を達成するために必要な事業

(機 関)

第4条 実行委員会の事業期間は、設立の日から平成 24 年 3 月 31 日までとする。

第2章 組 織

(組織等)

第5条 実行委員会は、事業の開催および運営に関する調整を行うものとする。

2. 実行委員会の委員長は、「隅田川流域連絡会」座長の職にある者を充てる。
3. 実行委員長は会務を総理し、実行委員会を代表する。
4. 副委員長および委員は、別表に掲げるものを充て、実行委員長を補佐する。

(監 事)

第6条 実行委員会に監事をおく。

2. 監事は、実行委員会の会計を監査するものとする。

(任 期)

第7条 実行委員会の委員および監事の任期は、平成24年3月31日までとする。

第3章 経 費

(予算及び決算)

第8条 予算及び決算は、実行委員会の承認を受けるものとする。

2. 委員会の経費は、寄付金及びその他の収入をもって充てるものとする。

(会計事務)

第9条 実行委員会の会計事務は、事務局が行う。

第4章 事務局

(事務局)

第10条 実行委員会の事務を処理するため事務局をおく。

2. 事務局には、事務局長及び事務局員をおく。

3. 事務局の運営に関し、必要な事項は実行委員長がこれを定める。

第5章 雑 則

(その他)

第11条 この規約に定めのない事項については、実行委員長がこれを定める。

(付 則)

この規約は、平成16年6月24日から施行する。

隅田川クリーンキャンペーン実行委員会 会計規則

(目的)

第1条 この規則は、「隅田川クリーンキャンペーン実行委員会」(以下「実行委員会」という。)の会計事務の処理基準を定めることを目的とする。

(会計責任)

第2条 実行委員会の会計責任者は、委員長とする。

2. 実行委員会の会計事務は、委員長が指名する事務局職員が行うものとする。

(処理原則)

第3条 会計処理は、すべて会計簿に記帳し整理する。また、会計簿には収支に係る書類を添付する。

(金銭出納)

第4条 金銭の出納の場合は領収書を発行し、支払の場合は領収書を徴しなければならないものとする。

(受領印)

第5条 実行委員会が受領等のために使用する印鑑は、「隅田川クリーンキャンペーン実行委員会」の陰影を用いる。

(会計監査)

第6条 実行委員会の決算は、監事の監査を受けなければならない。

(委任)

第7条 この規則に定めない事項については、実行委員長がこれを定める。

(付則)

この規約は、平成16年6月24日から施行する。

第七回隅田川クリーン大作戦

まとめ 「 第7回隅田川クリーン大作戦 」

事務局 藤原 隆
中瀬勝義

昨年は、東日本大震災という未曾有の大災害が発生し、巨大な津波が東日本の太平洋岸を襲いました。今まで栄えていた海岸部の多くの都市が大被害に遭い、一挙に町はなくなってしまいました。さらに、東京電力福島第一原子力発電所に大被害が発生し、市民も巨大な被害を蒙りました。それらの復旧・復興にまだまだ目途がついていません。

この大震災は日本の痛みだけではなく、世界の人々に大きな教訓を与えました。人間が厳しい自然の脅威を乗り越え、豊かな生活を勝取ってきた近代文明ですが、今回のような余りにも大きな自然災害には人間はとて力不足だということをあらためて知らされることになりました。今まで豊かな街づくりを展開してきた地域が一瞬にして津波にさらわれてしまったのです。石油、電気や自動車を活用した、便利な文明も同様に大きな被害を受け、現代文明を抜本的に見直さざるを得ない状況に置かれています。これからは欧米のように自然に立ち向かうのではなく、日本が昔から行ってきた人間と自然が共生する文化に戻る必要があります。

また、局地的豪雨による大洪水や雷や竜巻等の自然災害も各地で発生しています。今までより自然災害が巨大化している感があります。河川管理の重要性も今まで以上に増しています。そんな大災害時には人と人の助け合いの重要性が再認識されています。人々とのわずらわしい関係などから開放されるということで近年急成長したマンション等をベースにしたライフスタイルの欠点も見えてきました。人は人との関係、暖かい関係なしには楽しい人生を送ることが出来ないのではないのでしょうか。

隅田川クリーン大作戦は、パリのセーヌ川にも匹敵する素晴らしい水の都東京の身近な自然である「隅田川」に親しむとともに、みんなで力を合わせて掃除することで、人と人の関係を身近に感じる貴重な機会でもあります。今回の東日本大地震の教訓として、戦後の高度成長期から続いてきた、どちらかというと経済一辺倒の社会から、人と自然との共生を最重要に考える町のあり方、人々のライフスタイル見直しの機会として役立てられたらと期待しています。

前回同様に、アンケートをお願いしました。集計結果は前回同様に、

1. 隅田川が少しずつきれいになっている。
2. さらにきれいになり、岸辺にアシなどが生育する世界に誇れる川になって欲しい。
3. 市民が憩える、触れ合いの空間として賑わいが増えて欲しい。

と集約されました。そのために、市民と企業と行政が力を合わせ、前向きに進みたいと思います。

水の都東京を創るために、市民・企業・市民団体・行政のさらなる協働を！



隅田川流域整備状況パネル展示（東京都建設局）

主催：隅田川クリーンキャンペーン実行委員会

後援：東京都建設局・国土交通省関東地方整備局
中央区・台東区・墨田区・江東区

協賛：公益財団法人 東京都公園協会
株式会社 建設技術研究所
東京都観光汽船 株式会社
株式会社 サンテックインターナショナル
いであ 株式会社
江東エコリーダーの会
隅田川市民交流実行委員会
NPO まちなみ育成会

協力：東京新聞

～第七回隅田川クリーン大作戦 1012 活動報告書～

発行 隅田川クリーンキャンペーン実行委員会
平成 24 年（2012）7 月 30 日

発行人 実行委員長 土屋 十 圀

編集人 事務局長 藤原 隆
中瀬 勝義

〒111-0036 東京都台東区松が谷 4-17-3

Tel/Fax : 03-3841-0633

メール : t.fuji-taito@jecom.home.ne.jp

URL : <http://www.sumidagawa.net>